

海外研究助成金贈呈式 ならびに成果発表会

7月24日にタイのチュラロンコン大学において、次いで26日にインドネシアのバンドン工科大学において、研究助成金贈呈式ならびに助成研究の成果発表会を開催しました。

タイ・チュラロンコン大学

7月24日の9時から12時半まで、チュラロンコン大学の由緒ある Maha Chulalongkorn Building 講堂にて、助成金贈呈式と成果発表会を開催しました。

瀬谷理事長からの挨拶、ステイボン副学長による開催の辞に続いて、今年度の助成対象者8名に瀬谷理事長から贈呈状の授与が行われました。その後、医科学・一般科学分野と環境・廃棄物のセッションに会場を分けて、合計9件の研究成果に関するセミナーが開催されました。



Maha Chulalongkorn Building



助成対象者とチュラロンコン大学関係者、旭硝子財団関係者

インドネシア・バンドン工科大学



バンドン工科大学にて贈呈状を授与する内田専務理事

7月26日、バンドン工科大学 (ITB) の講堂において、助成金贈呈式と成果発表会を開催しました。ITB 研究渉外担当副学長のエミー教授、内田専務理事、ITB ジョコ学長の挨拶に続いて、助成対象者10名に内田専務理事から贈呈状が授与されました。研究成果発表は、昨年度に採択された研究助成10件について行われました。通信技術を活用した遠隔地教育・沿岸地域の保全といった、多島国インドネシアならではの課題、あるいは天然物有機化合物資源に関するもの、機械工学やアルゴリズムなどの研究成果が発表されました。



ITB Rector
Dr. Djoko